

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	佐渡市家庭教育支援チーム (呼称: ぱられるわーるどかふえ)
②活動拠点	佐渡市教育委員会 社会教育課
③活動範囲	佐渡市内
④組織体制	___ 1 人 元小学校長
⑤活動開始年度	令和2年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 佐渡市教育委員会 社会教育課 (TEL)0259-58-7356 (E-mail)shakyo@city.sado.niigata.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>①乳幼児健康診断、就学時健康診断における家庭教育講話の実施 健康診断の保護者待機時間を活用し、家庭教育に関する講話を実施。</p> <p>②親子体験教室におけるミニ講座の実施 各地区公民館が実施している親子体験教室に出向き、体験前の時間等を活用し、家庭教育に関する講話を実施。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>①就学時健康診断時における家庭教育講話 【実施地区】全4地区(学校数8校) 【参加保護者数】合計81名 【講話内容】 導入:保護者同士の繋がりつくりのためグループワークを実施 ＜テーマ＞入学にあたっての心配事等 講話:子育てのポイントについて ＜テーマ＞ほめることの効果、メディアとの正しい付き合い方等</p> <p>・グループワークを通し、保護者同士の関係性づくりができたことや、心配事を共有することで、育児に関する不安感の軽減に寄与することができた。</p> <p>・参加者からは、講話を聞き、自身の子どもとの接し方や家庭での行動を見直したいといった感想が寄せられた。</p> <p>・新小学1年生となる保護者が原則全員参加する就学時健康診断の場を活用することで、全ての保護者を対象に実施できたことは有効であったと考える。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/>文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/>厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/>地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/>特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/>その他の支援により活動を実施 ()</p>